

TOSHIBA 東芝オートリレー一体形ダウンライト取扱説明書 保管用

対象器種

DD-1021N

DD-1021N-SLC

適合ランプについて…器具としては別記ランプが適合しますが、ご使用にあたっては安定器に適合するものをお選びください。

このたびは東芝オートリレー一体形ダウンライトをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

素人工事は法律で禁じられています。

この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

■工事店様へ

施工上のご注意 ●工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。
- 電源線接続の際は、取扱説明書に従ってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。
- 器具と被照射面との距離は1m以上離してご使用ください。照射距離が指定よりも近すぎると、被照射物の変質、変色、火災の原因となります。
- 施工時において絶縁体にナイフ等のキズが付いた状態で通電されますと、絶縁破壊が生じ電線が焼損する原因となります。
- 断熱施工は断熱材との一定の離隔距離をとって行ってください。マット敷工法等を行いますと火災の原因となります。



取り付け



- 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。落下、感電、火災の原因となります。



改造

- アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。〔D種（第三種）接地工事〕



アース工事

- この器具は、屋内専用ですので、風が吹く場合には使用できません。そのまま使用しますと落下の原因となります。
- この器具は、腐食性ガス雰囲気場所には使用しないでください。そのまま使用しますと、変質、変色、絶縁不良、器具の落下の原因となります。
- この器具は、激しい振動・衝撃の加わる可能性のある場所、常時振動のある場所では使用しないでください。そのまま使用しますと絶縁不良、器具落下の原因となります。
- この器具は、防湿形ではありませんので、湿気の多い場所には使用しないでください。湿気の侵入による絶縁不良、感電の原因となります。



使用環境



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。

- 器具（安定器、ランプ）の定格電圧と電源電圧（定格±6%）は、器具の取り付けの際に必ずご確認ください。間違えて使用しますと、ランプ、安定器などの短寿命火災の原因となります。
- 雰囲気温度が35℃を越える場所では使用しないでください。点灯不良、火災の原因となります。



使用環境

- この器具は屋内用です。屋外で間違えて使用しますと、湿気、水気の侵入により、絶縁不良、感電などの原因となります。



使用環境

- 安定器一次、二次の配線と通信ケーブル等は近接しないように施工ください。電波障害等が生じる原因となります。



取り付け

●お客様はお読みになったあと必ず保存してください。

■お客様へ

使用上のご注意



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- ランプ交換やお手入れの際は、取扱説明書に従って行ってください。落下、感電、火災の原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。電源を入れたままランプ交換を行うと、ランプ始動のためソケットには、2k～6kの高電圧パルスが発生しており、この高電圧パルスの電撃により墜落事故、感電の原因となります。

- ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通りの種類・ワット（W）数の適合ランプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。
- ランプ交換等により下面枠、ランプを外し再度取り付ける場合には、取扱説明書に従ってください。取り付けに不備がありますと下面枠、ランプの落下の感電の原因となります。



ランプ交換



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。

- 点灯中及び消灯直後はランプ及び器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。



接触禁止

- 器具を掃除する際は乾いた布か、水に浸した布をよく絞って拭いてください。
- 金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください傷つけたり、腐食の原因となります。
- 器具を洗剤・薬品などで拭いたり殺虫剤をかけないでください。器具の破損、落下、感電等の原因となります。



保守

- この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが約10年です。（定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。）
- ランプを掃除する際はランプを器具から外して乾いた布で拭いてください。
- 無負荷状態およびランプ不点の状態での放置はおやめください。電波障害などが生じる原因となります。
- 落雷等の瞬時停電などの際はパルス自動停止機能が復帰しないことがあります。その際は一旦、電源を再投入してください。



使用環境

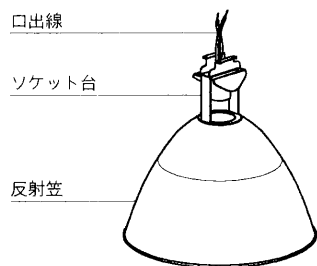
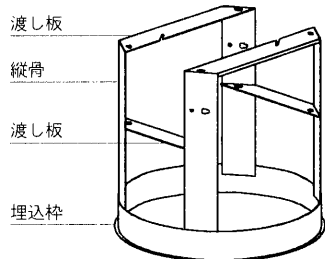
■組合せ形名

器具本体部	オートリレー (別売)	アクセサリ枠 (別売)					光補償装置 (別売)
		DD-103	DD-103C	DD-103F	DD-103G	DD-103L	5SL-201
DD-1021N	HUD-22018-200	DD-10288	DD-10288C	DD-10288F	DD-10288G	DD-10288L	
DD-1021N-SLC	HUD-24018-200						DD-10288SLC

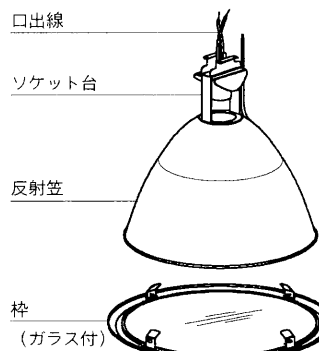
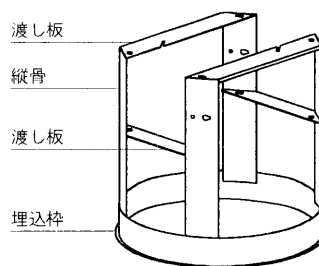
■適合ランプ (別売)

器具本体部	適合ランプ形名	適合光補償ランプ形名
DD-1021N	高圧ナトリウムランプ 660W~940W HL-ネオハライドランプ 700W~1000W 水銀ランプ 700W~1000W チョークレス水銀ランプ BHF200-220V 500W~750W	
DD-1021N-SLC	※ネオハライドランプ700W・1KWの" B-J" タイプ はご使用になれません。別途ご相談ください。	ネオハロゲンランプ JD100/110V500W-E

■各部のなまえ



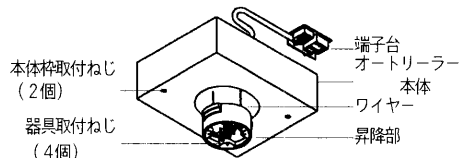
DD-1021N



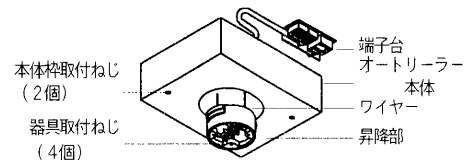
DD-1021N-SLC

<オートリレー> (別売)

HUD-22018-200

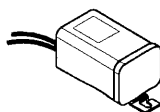


HUD-24018-200



<光補償装置ユニット> (別売)

5SL-201



<アクセサリ枠> (別売)

DD-103
(下面開放枠)



DD-103F
(フロストガラス付枠)



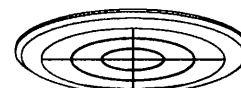
DD-103L
(ルーバ付枠)



DD-103C
(クリアガラス付枠)



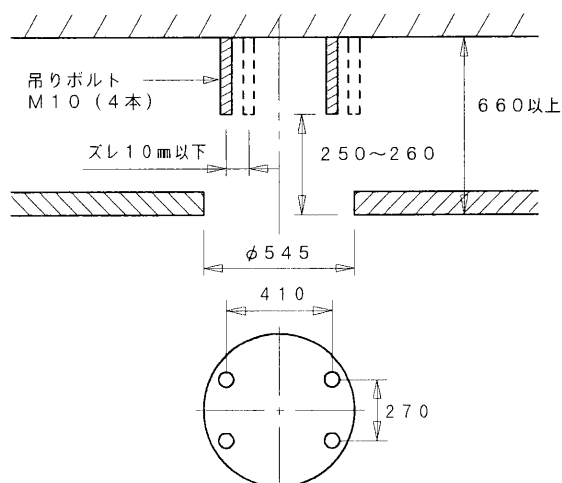
DD-103G
(ガード付枠)



注) サブライト付きはアクセサリ枠同梱となります。

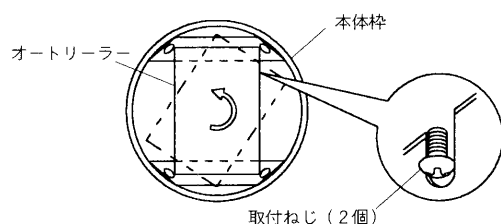
■器具の取付けかた

①天井面に埋め込み穴と吊りボルト（４本）を設けてください。

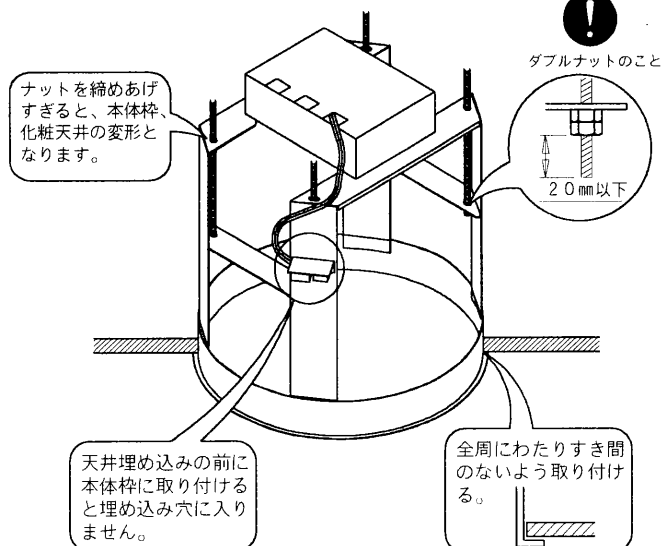


※埋め込み穴中心と吊りボルトの中心のズレは10mm以下になるよう施工してください。昇降動作不良の原因となります。

②オートリーラーの取付ねじを緩め本体枠にオートリーラーを取り付けてください。



③本体枠を天井面に吊ボルトで取り付けてください。

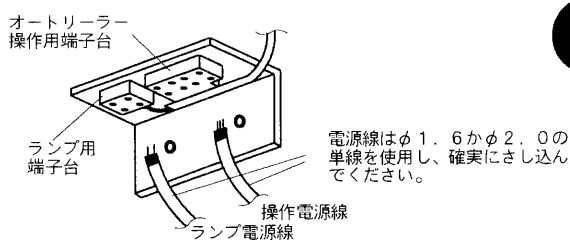


※本体は必ず水平に取り付けてください。
(傾斜天井には取り付けられません。)

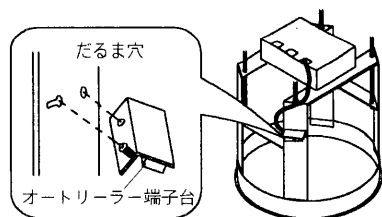


■電源電線の結線方法

①操作電源・ランプ電源をオートリーラー端子台に結線してください。

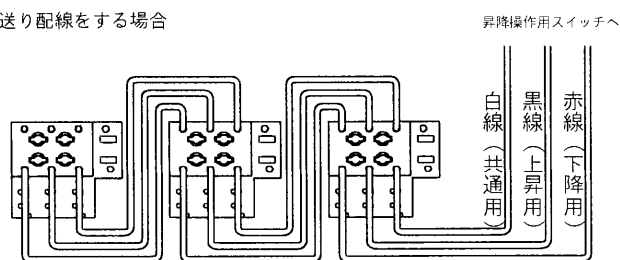


②オートリーラー端子台は結線後埋込枠にねじ止めしてください。



※灯具が昇降する部分、枠の内部に電線が入らないようご注意ください。

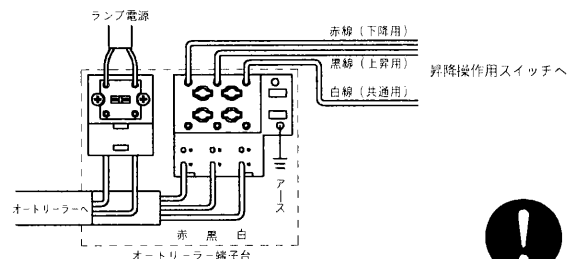
送り配線をする場合



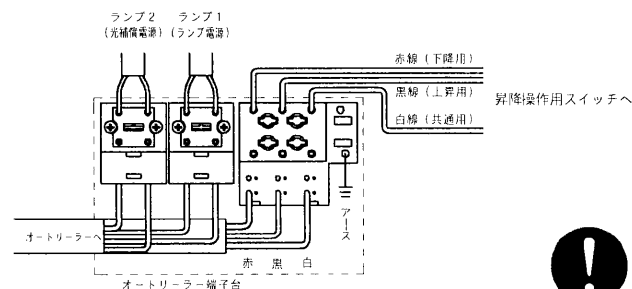
1回路13台まで送り可能です。(200V用)

- 操作盤は別途お求めください。(HUD-206N1他)
- 操作盤への結線時の誤配線にもご注意ください。

結線図 誤配線にご注意ください。装置が損傷するおそれがあります。



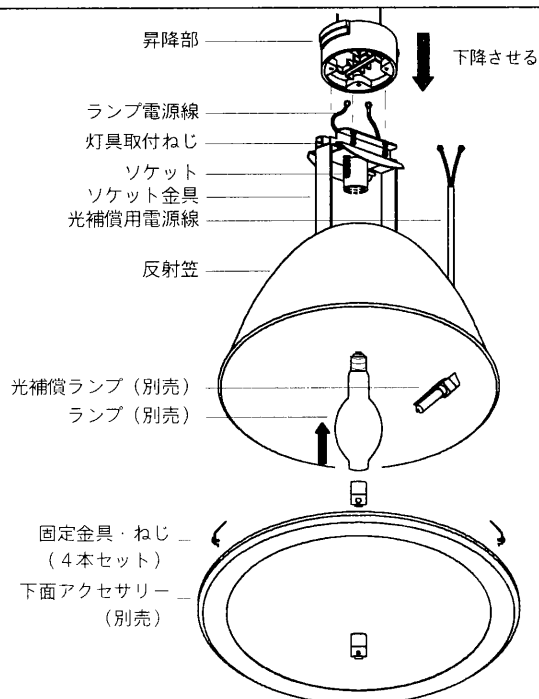
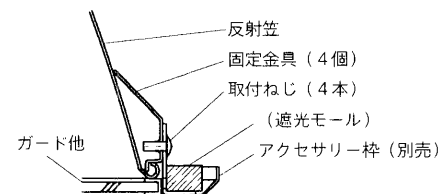
光補償装置（サブライト）無しタイプ



光補償装置（サブライト）有りタイプ

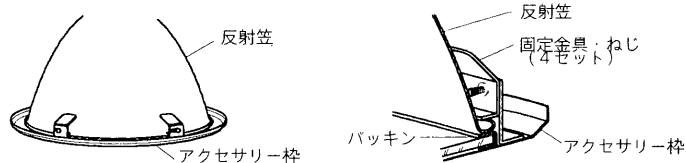
■オートリーラーと反射笠の結線・取付方法

- ①オートリーラーの昇降部を下降させてください。
- ②昇降部より取付金具を外します。
この取付金具は使用しませんので廃却してください。
- ③電源線を昇降部の端子に結線します。
(光補償装置付器具)
ランプ電源線は-----No 1
光補償用電源線は-----No 2
に結線してください。
- ④昇降部に付いていた灯具取付ねじ(4本)でソケット金具と昇降部をしっかりと固定してください。
その際、電線をはさまない様に注意してください。
- ⑤ランプ(別売)をソケットにねじ込みます。
- ⑥下面アクセサリ(別売)を反射笠に取り付けてください。
固定金具、ネジ(4セット)で確実に固定してください。



■ランプの交換方法

- ①灯具を床面まで下降させてください。
- ②アクセサリ枠の固定金具・ねじ(4セット)をゆるめて反射笠からはずしてください。
- ③ランプ交換を行います。
- ④再びアクセサリ枠を反射笠に取り付けてください。
- ⑤灯具を上昇させてください。



■保守・点検のために

(施工記録) ランプ交換など保守のために、下表内容を確認の上、適切な保守用品をお求めください。

器具品番	保守作業上の注記
取付年月日	
使用ランプ品番	

保証について

- ・保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器(インバータバラスト含む)については3年間です。
- ・ランプ、点灯管、電池などの消耗品やセード、リモコン送信機は対象外です。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
- ・取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

修理を依頼されるとき

- ・保証期間中は、お買い上げ日を特定できるものを添えてお買い上げの販売店(工事店)までお申し出ください。
- ・保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- ・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店(工事店)または東芝家電修理ご相談センターにお問い合わせください。
その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

■修理サービス

ご使用中または、定期点検において異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)、またはお近くの東芝ライテック(株)営業所にご相談ください。
なお、ご相談されるときは器具の形名および、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

保証の免責事項

1. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (2) お買い上げ後の取付場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (3) 火災、地震、水害、その他天災地災、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
 - (4) 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
 - (5) 施工場の不備に起因する故障や不具合
 - (6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
 - (7) 日本国内以外での使用による故障及び損傷
2. 離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

修理用性能部品の保有期間

弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打切後5年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。(セード・クロープは含まれません。)

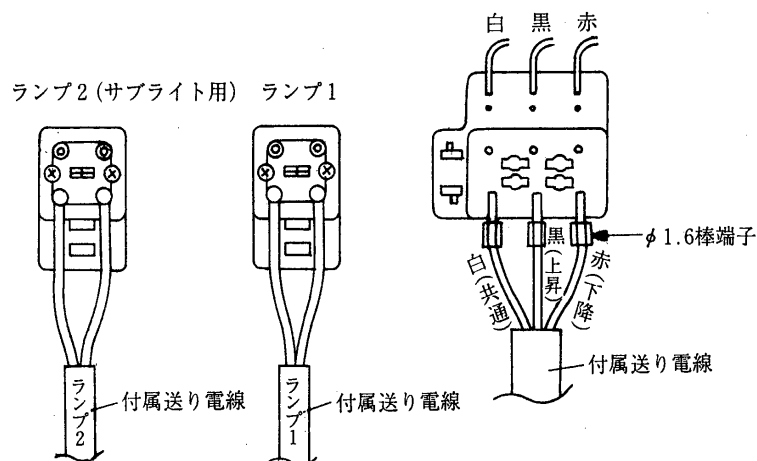
- ・ご転居されたり、贈答品などで販売店(工事店)に修理のご相談ができない場合
『東芝家電修理ご相談センター』 0120-1048-41 (フリーダイヤル)
- ・新製品などの商品選び、お取扱い・お手入れ方法などのご相談
『東芝家電ご相談センター』 0120-1048-86 (フリーダイヤル)
- 携帯電話、PHSからのご利用は (03) 3426-1048 (有料)
- *フリーダイヤルは、携帯電話、PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

結線のご注意

電源端子台結線図（2灯用の場合）

1. 端子台は昇降装置と本体枠それぞれに1箇所ずつあります。
まず、昇降装置の端子台に本体枠に付属されている送り電線を結線してください。
 - 昇降操作用電線（3本束）は共通（白）、上昇（黒）、下降（赤）を必ず確認のうえ結線してください。誤配線すると、内部回路が焼損する恐れがあります。
 - サブライト用の場合は、ランプ用電線（2本束）主ランプ電線ランプ1と、サブライト電線ランプ2を必ず確認のうえ結線してください。ランプ不点、破裂の原因となります。
2. 本体枠の端子台に操作用電線、ランプ電線を結線してください。
誤配線にご注意ください。

① 昇降装置側端子台



② 本体枠側端子台

